

広報資料  
(経済同時)

平成29年3月15日



自分がモデルの  
着物仮想試着システム！

(地独)京都市産業技術研究所  
〔担当：製織システムチーム〕  
〔電話：326-6100〕  
京都市産業観光局  
〔取次：新産業振興室〕  
〔電話：222-3324〕

### 西陣織会館における着物のAR試着システム試験運用の開始について

この度、(地独)京都市産業技術研究所(以下「京都市産技研」という。)では、西陣織工業組合が「西陣550」\*記念事業の一環として、京都市産技研が開発している着物の「AR試着システム」\*(以下「本システム」という。)の試験運用を西陣織会館において開始しますので、お知らせします。

本システムは、先に開発した「着物・浴衣の3D着用イメージ表示システム」をベースに、カメラで捉えた実際の人物をモデルとして、あたかも着物を試着しているかのように画面上で表示するものです。

和装に馴染みがある方だけでなく、誰でも御自身の姿で気軽に画面上で試着を楽しめる体験型のシステムとなっておりますので、是非ともお立ち寄りくださいますよう、お願いします。



※ARとは

「Augmented Reality」の略で、  
「拡張現実」と訳される。

現実世界の情報に対して、コンピュータの補助により様々な情報を付与して提示する技術。

## 1 AR 試着システムの概要～着替え不要の試着システム～

カメラで捉えた人物（大人1人）を対象に、ディスプレイ画面上であたかも着物を着ているかのように表示するシステム。対象者は服のままカメラの前に立ち、所定のポーズを取るだけで、着物の仮想的な試着を体験していただけます。実際の商品をもとに作成した着物や帯の柄データを使って、コーディネートを楽しんでいただけます。

※試験運用は、当初、女性の着物モデルで開始し、その後、男性の着物モデルでも体験できるよう準備を進めていきます。

## 2 実施期間

平成 29 年 3 月 18 日（土）～平成 29 年 12 月 28 日（木）

## 3 実施場所

西陣織会館 2F（上京区堀川通今出川南入西側）

無料で体験いただけます

## 4 今後の予定

今回の試験運用において、本システムを運用される方、体験される方、着物入門者や熟練者といった様々な方から、御意見をいただき、さらにシステムをより良いものへと改善し、和装の普及促進だけでなく、京のきもの文化の発信につながる活用を目指します。

## 5 問合せ先

システムについて 地方独立行政法人京都市産業技術研究所  
電話：075-326-6100（代表）

運用内容について 西陣織工業組合  
電話：075-432-6131（代表）

### ※「西陣550」について

西陣織産地は「応仁の乱（1467-1477）」の西軍の陣地跡に織物業が復活したことから「西陣」と称されるようになり、2017（平成 29）年はその応仁の乱から 550 年を迎えます。西陣織工業組合では、この記念すべき大きな節目にあたり、西陣織産地の輝かしい足跡をふりかえり、心機一転産地の大いなる飛躍を目指して、和装振興、地域振興にかかる「西陣550」記念事業を企画展開している。

